



2021年12月1日発行
 公益財団法人とちぎYMCA
 〒320-0041
 宇都宮市松原 2-7-42
 Tel 028-624-2546
 Fax 028-624-2489
 www.tochigiymca.org
 発行人 / 塩澤 達俊
 編集人 / 公益財団法人とちぎYMCA

YMCA News

12

『クリスマスとは — みつかる。つながる。よくなっていく。』

宇都宮松原教会 牧師
 渡部 静子 (わたなべ せいこ)

表紙の写真から：2019年度日光湯本スキーキャンプにて。雪の中でも、心はほっこり温まっています。

今年、あなたはどんな人やどんなことを見つけ、つながったでしょうか。
 その日、そうです。一人の赤子が布にくるまれて飼い葉おけに寝かされた夜のこ
 とです。天使たちも見つけようと探していました。この赤子誕生の知らせを伝える
 べき人を。
 明かりのともった町や村を天上から見つけて降りて行くと、宿屋がありました。
 宿屋の主人は、お金を数えていました。「ローマの皇帝アウグストゥス様の人口調
 査の勅令（ちよくれい）のおかげで、登録するためにやってきた客がいっぱい。儲
 かるなあ」
 また、別のところには、お酒を飲んで踊ったり騒いだりしている人たちもいました。
 天使たちは、この人たちに飼い葉おけの赤ちゃんのお話をしても、受け留めても
 らえないだろうと思って、悲しそうでした。早くだれかを見つければ。
 すると、村はずれに、小さなあかりが見えたのです。近寄ってみると、羊飼いがた
 き火を囲んで羊の番をしながら起きていたのです。あ、この羊飼いたちになら、き
 と受け留めてもらえる。いえ、この羊飼いたちにこそ、飼い葉おけの赤ちゃんのこ
 とを伝えたいと、近づいて行き、そして、伝えました。
 「今日、ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ、
 主メシアである。」
 天使たちの言葉は羊飼いたちにとって、どんなに大きな驚きだったことでしょう。
 「えっ？『あなたがた』って、『わたしたち』も入るの？」 貧しく、学問の機会もなく、
 羊たちの世話のために礼拝にも行けない彼らは、神様から見捨てられていると、

自分たちも思い、また人にも思われていたからです。
 けれども、神様は決して羊飼いたちのことを忘れてはおられないことが分かったの
 です。メシア（救い主）誕生の知らせを一番初めに聞く恵みを与えられたのですから。
 天使たちは羊飼いたちとつながることが出来ました。
 羊飼いたちは言います。「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその
 出来事を見ようではないか。」天使たちの言った通り、マリアとヨセフ、飼い葉おけ
 に寝かされた乳飲み子を見つけることができた羊飼いたち。彼らはどんなに喜んだ
 でしょう。もう、貧しい生活も、夜通し起きて羊の番をすることも、人から敬われな
 いことも、それらは小さなことに思えました。もう自分を嫌だと思わなくなりました。
 羊飼いたちの心にはイエス様を見た喜びが宿っていたからです。
 今年のクリスマスは、救い主が飼い葉おけに寝かされたことの深い意味を改めて
 思い巡らしています。コロナ禍の二年目の中で、コロナ禍は弱く、小さな人たちがさ
 らに周縁に追いやられて苦しんでいる現実を明らかにしました。救い主は、それらの
 すべての人たちにこそ神の愛が届くように、馬小屋の飼い葉おけにまでくだられたの
 です。わたしたちが小さな隣人を見つけ、つながるために。そして、少しでもよくな
 っていくように生きよ、と。自分のまわりに目を凝らして、つながる人を見つけよう
 ではありませんか。きっと見つかるはずですよ。

宇都宮松原教会 牧師
 渡部 静子 (わたなべ せいこ)



とちぎYMCAの使命。 ~みつかる。つながる。よくなっていく。~

2021年度とちぎYMCA年間聖句

(創世記 第1章 第3節)

「神は言われた。「光あれ。」 こうして、光があった。」



認定こども園 さくらんぼ幼稚園

「 秋の遠足 」

憧れの幼稚園バスに乗り、初めてお弁当を持って秋の遠足に行きました。どんぐりが沢山落ちていて、子ども達のどんぐりバックはパンパン!嬉しそうに拾ったものを見せてくれました。そして待っていたお弁当、各クラスひとつの大きなシートに座りまるで大家族!秋の自然の中、みんなで食べたお弁当は格別です。天気にも恵まれ、芝生を走り回る子供たちの笑顔がキラキラ輝いていました。

ぼびい組担任 平石 くるみ

「 おいもほり 」

「うんとこしょ〜、どっこいしょ〜♪」とおいもほりの歌を毎日歌い、この日を楽しみにしていました。ろまんちっく村に到着し、おいもほりが始まると一生懸命に土を掘っておいもを探すが見られました。自分で掘ったおいもを見て「大きい!」「いっぱいとったよ!」と喜び、自慢する子どもたちがとても可愛らしかったです。帰りのバスの中では、どんな料理にしてさつまいもを食べたいかという質問をしてみたところ、「やきいも」「ママのお料理」「かじって食べる」「スイートポテト」などの素敵な答えが返ってきました。自分で掘った満足感やお家に帰って食べる期待感に溢れた表情がたくさん見られた一日となりました。

まあがれつ組担任 金田 朋実

「 乳児・満三歳児クラス運動会 」

10月21日に0歳・1歳・2歳・満3歳児クラスの運動会が幼稚園の園庭で行われました。

0・1歳児の子どもたちは、お家の人にとっぴり甘えながら一緒に競技を楽しみました。2・満3歳児の子どもたちは、かけっこ・お遊戯・玉入れを楽しみました。小さな子どもたちの一生懸命な姿から大きなパワーをもらい、心に残る素敵な運動会になりました。みんななかよくがんばったね♡

ひよこ組担任 山川 由佳 りす組担任 武田 絵梨佳



宇都宮市子どもの家

～昭和小子どもの家(わんぱくくらぶ)

「 2021年度半年が過ぎて 」

10月に入り緊急事態宣言が解除され、制限の多い子どもたちの生活にも少し明るい兆しが見えてきました。そんな中、春からの半年間を共に過ごしてきた79人の子どもたちの様子にも変化が見られるようになりました。それぞれの友達関係が広がり、上級生が小さい子の手をひき遊ぶ姿が増え、当初不安そうだった一年生たちもすっかりわんぱくくらぶに馴染んできたようで嬉しい限りです。学校が終わって帰ってくると、校庭ではドッジボールにどんぐり集め、虫捕りに戦いごっこ、室内ではおままごとやコマ回しに秘密基地作り...ゲームもテレビもない生活だからこそ、子どもたちは仲間同士工夫しながら思い思いの遊びを楽しみながら過ごしています。

わんぱくくらぶは地域の方々を支えられ、今年で創立四十周年を迎えることができました。今後も変わらず様々な活動を通して絆を深め、子どもたちが生き生きと過ごせる場所であるよう支援していきたいと思っております。

主任指導員 宮本 幸子



ようとう保育園

「 1歳児(たんぽぽ組)の様子 」

たんぽぽ組になって、半年以上が過ぎ、日々成長する子どもたちに驚かされています。「自分でやってみよう」という好奇心が芽生えてくるこの時期は、保育士がそばで見守りながら、機会を見逃すことなく、主体性を育てていきます。そして“できた”喜びを一緒に分かち合い、信頼関係をより深めています。

身のまわりのことを積極的に取り組む子どもたち。そのなかでも、着脱の様子は印象的です。4月の頃は、保育士の膝の上に座って、着替えさせてもらっていました。しかし今では、保育士の肩を支えに立って着替えたり、「自分でやる」と張り切る姿が見られるようになりました。ズボンははくときはいつも、歯を

食いしばりながら頑張っています。言葉が出ず、できなくて泣いてしまう場面もありますが、その都度、裾をたぐい寄せたり、ズボンを引っ張るよう声をかけたり、引き上げるところ(持つ部分)を教えたり...と、保育士がその子に合った援助をすることで、「できた」という満足感や達成感を味わえるよう関わっています。ときには、「はかせてほしい」という子どもの甘えを受け止めたり、「困ったときは頼ってもいいんだよ」と保育士への安心感が持てるよう心掛けています。

少しずつ、友だちとの関わりが見られるようになり、着脱の場面でも、友だちの姿を見て「試してみよう」と挑戦したり、「友だちと一緒にできそう」と自信が湧いてくる様子が伺えます。向上心が持てるようになった姿から、友だちの存在は大きいと感じます。徐々に自分でできることが増え、「できたよ」「手伝って」と言葉で知らせてくれることもあり、嬉しく感じています。

着脱以外にも、見立てあそびやごっこあそびを楽しみ、あそびの幅が広がったり、友だちと言葉のやり取りが見られ、更なる成長に期待しています。たくさんあそんで、たくさん試して、喜びを共有しながら、進級の日まで、子どもたちに愛情を注いでいきたいです。

和田 有加里



特別養護老人ホームマイホームきよはら

「 秋の訪れ 」

マイホームきよはら10月末にはハロウィンパーティーを行いました。ハロウィンパーティーではご入居者様と仮装をして、一緒にお菓子作りを行い皆様「美味しいね」と喜ばれておられました。

また以前より緊急事態宣言下で面会をオンラインのテレビ電話で行っていましたが、緊急事態宣言があげて窓越し



の面会が再開になり、御家族様と久しぶりに対面してお話ができるようになって御家族様もご入居者様も実際に元気なお顔を見て安心された様子でした。

最近では日中の暑さも落ち着き過ぎやすい日が多いためテラスに出ておやつやお茶を召し上がられており、すこし風が冷たい時もありますが外に出ると皆様気持ちがいいと喜ばれてよい気分転換になっておられます。



宇都宮市青少年活動センター トライ東

「 トライ東ハロウィーンカーニバル2021 」



2021年10月30日(土)『トライ東ハロウィーンカーニバル2021』を実施いたしました。

えんにち1・2部、ホーンテッドハウス、仮装パレード合わせて約450名の方がご来館くださいました。えんにちではハロウィーンモチーフのゲームコーナー、

すまいる竜鳳さん(焼き鳥)、ふれあいプラザさん(手作りパン)菅井商店さん(野菜)にご協力頂いたテイクアウトブース、スライムづくりの工作コーナーなどを行いました。普段は笑顔がいっぱいのユースボランティアリーダーですが、一カ月かけて作った手作りのホーンテッドハウスではたくさんの子供たちを怖がらせている姿が新鮮でした。また、パレードでは親子でお揃いの黒猫や魔女、中には軍服のコスプレなど個性豊かで素敵な仮装で溢れていました。本イベントを開催するにあたり、新型コロナウイルス感染症対策に皆様のご理解・ご協力を頂きありがとうございました。

東小キャンプファイヤー&冬の花火大会

11/6 (土) に東地区子ども会連合会主催『東小キャンプファイヤー&冬の花火大会』が宇都宮市立東小学校で開催されました。東小学校の子どもたち65名が集まり、キャンプファイヤーと花火を体験するプログラムで、



YMCA スタッフ1名がプログラムのお手伝いをさせて頂きました。本来は夏休みに宿泊キャンプとして開催する予定でしたが、緊急事態宣言発令により延期となり、夜の

時間帯のみの実施となりましたが、盛況のうちに終了することができました。宇都宮市の中心部にある小学校の校庭で、火を囲み、共に楽しむ時間は、子どもたちにとって素敵な思い出になったと思います。

荒井 浩元

Spooky Night

今年の英語クラスハロウィンイベント”Spooky Night”は、英語クラス受講者でご希望の方を対象に、10月30日(土)、さくらんぼ幼稚園の体育館で開催いたしました。

1クラス8名までの少人数で、4回に分けて行いました。ご希望されていたのに、定員満員でご参加できなかった方には大変申し訳ございませんでした。

イベントの始めはハロウィンソングで体を動かしウォームアップした後、お友達とペアになり”Mummy relay race”をしました。簡単な障害物競走のようなレースで、ゴール地点で先生たちに紙を巻き付けて、Mummy(ミイラ)にしました。先生に紙を巻き付ける時はみなさん大興奮でした!

次に”Mummy lantern”(ミイラのランタン)を作りました。先生と英語でやりとりをしてみなさん思い思いのランタンを作りました。

次のゲームは”Scavenger hunt”をしました。借り物競争のようなゲームで、体育館の中にたくさんはってある”witch's hat”、”ghost”、”skull”、”pumpkin”、”monster door”の中から、先生が特徴を指定したものを探すゲームをしました。先生の英語をよく聞いて、探し出すことができました。



最後には先生達に”Trick or treat!”と言ってお菓子をもらいました。

みなさんとても楽しく参加でき、1時間があっという間でした。

ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。来年のハロウィンもどうぞお楽しみに!

Negative capability × X = Positive Well-being

第52回全国YMCAリーダー研修会 報告

第52回全国YMCAリーダー研修会はとちぎYMCAが主管を担い「Negative capability × X = Positive Well-being」をテーマとしました。そもそも Positive とはなにか?そもそも Negative とはどういう状況なのか? Positive well-being を実感するには何が必要なのか。Negative capability に注目し、SDGs の考え方である『誰ひとり取り残さない』という願いにつなげていく機会にしたいと準備を進めてきました。

とちぎYMCAからは11名のユースボランティアリーダーが参加しました。今年は10月17日から11月28日と約1か月半をかけての開催となりました。このうち3日間をインプットの時間として、期間中、参加者はグループでオンライン上に集い、ディスカッションを繰り返しました。多くのグループは



3日目の各グループの発表では様々なXが求められました。リーダーたちはXをグループの仲間と存分に語り合い、たくさん悩み、たくさんつまづいた過程と共に発表していました。

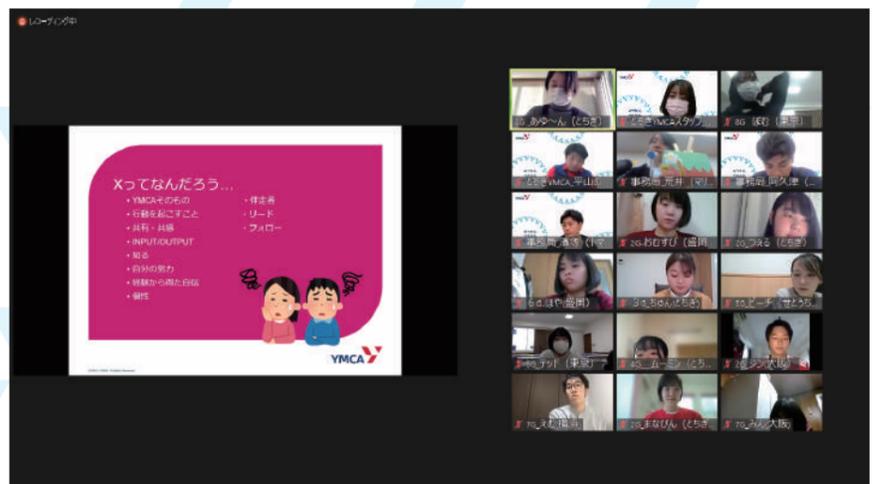
Negative capability × X = Positive well-being の答えは誰も持っていません。なぜなら「Positive well-being」は新しくYMCAが作った言葉だからです。だからこそユースと一緒に考えることができ、事務局を含むユースがじっくり悩み考える機会となったと思います。

これからの時代を担うリーダーたちの未来が、この研修会の評価につながってくれると思います。

オンラインではありましたが、この研修会で多くの出会いや気づきが灯となり、今後の参加者の生涯を照らすあかりとなれば幸いです。

「Negative とはどういう状況なのか、Positive とはどういう状況なのか、Negative から Positive に変わる瞬間はどんな状況にあるのか」を話し合いながらテーマの中にあるXを求めていきました。

研修会1日目には若松英輔先生から「答えなき問いを生きる」というテーマで講演をいただきました。「ビクトール・フランクル - それでも人生にイエスと言う」を読み解きながらこの世界が目を見てきた事実や、人間の価値、尊厳、義務、スピリット、生きる意味などについてお話をうかがいました。終了後の参加者の第一声はみな「ムズかかった」。「ムズかかった」には否定的な意味も含まれますが、参加者の多くは、この言葉の奥に複雑に物事が絡み合うこの社会の中で人生を全うする上でのたくさんの問いと出会えたように感じています。





毎年恒例の県内 NPO で協働して開催する子どもの貧困撃退チャリティーイベントを今年は「サンタ de クリーン&ウォーク」として開催します。7人に1人の子どもたちが貧困の状態にあると言われます。友だちや仲間に「子どもの貧困」を伝えて、サンタが街をキレイにします。重要なのは「伝える」ことです。子どもの貧困をなくす「仲間」をたくさんつくりましょう!

【日時】2021年12月19日(日)
11:00~15:00

【場所】パンバ広場(二荒山神社前)

【参加方法】QRコードからお申し込みいただけます

- ①サンタで参加
~目立って、多くの人に知ってもらいましょう
*参加には、参加費+寄付金が必要です。
- ②ボランティアで参加
~みんなでイベントを盛り上げよう!!
- ③寄付で参加
~「寄付」も参加方法の一つです。

【問合せ先】

とちぎコミュニティ基金
サンタ de ラン実行委員会



Amazon「みんなで応援」プログラム

ほしい物リストで笑顔をお届け



とちぎYMCA



みんなでサンタクロース
施設の子どもたちにプレゼントを



Amazon による社会貢献活動の一つである「みんなで応援」プログラムが、今年も11月1日(月)よりスタートしました。クリスマスや年末年始のホリデーシーズンに、Amazonの「ほしいものリスト」を活用したチャリティーキャンペーンです。今回、YMCAはパートナーとしてとちぎYMCAを含む全国のYMCAにおいてこのキャンペーンに参画します。多くの子どもたちが室内、野外で十分に体を動かしたり、豊かな学びのときを持ったり、仲間とのかけがえのない時間を過ごすことができるよう、ご協力ください。QRコードからAmazonサイトに移り、とちぎYMCA 欲しいものリストをご覧ください。

月刊#(ハッシュタグ)



第8回 #なにそれなにそれ

『サンタさん神社に行く』の巻

とちぎYMCA総理事
塩澤 達俊

#子どもの貧困撃退#SDG's#二荒山神社#サンタ de ラン
#SUNSUNプロジェクト#インクルージョン

みなさんメリークリスマス!

今年はたくさんのサンタさんが宇都宮の神社!で安全祈願お参りをしますよー(12/5・AM10:00 二荒山神社境内で御祈願を執行!)

宇都宮ではすっかりおなじみの年末恒例、子どもの貧困撃退・チャリティー・イベント『サンタ de ラン』がもうすぐです(12/19・日曜日)。とちぎYMCAのたっちゃんリーダー(私です^^;)が実行委員長をお引き受けて5年目!参加サンタさんもお寄付も毎年拡大!ますます盛り上がっています。

今年はイエス・キリストもお釈迦さまもアラーの神さまも、ヤオヨロズのニッポンの神さまたちも、みんな仲良く揃ってSDG'sなパートナーシップで《子どもの貧困撃退!》&メリークリスマス!で参りたいと思います!

『サンタ de ラン2021』チラシには、YMCAの《つくつくリーダー・サンタ》、《じ〜こリーダー・サンタ》、《まなびんリーダー・サンタ》、《えびちゃんリーダー OG・サンタ》、《ワイズメンズクラブ&YMCA 社会福祉法人理事長鈴木伊知郎・サンタ》もカッコよく登場していますよー。

寒いけれども温かな気持ちになるクリスマス・シーズンの12月、国家や人種や宗教や、性別や色々な違いを包み込んで(インクルージョン)ハッピー・ホリデーです!

子どもの貧困を撃退する募金のご寄付もYMCA窓口で絶賛お預かり中&当日のサンタさん参加も大募集中です!

詳しくはYMCA塩澤たっちゃんリーダー・サンタまで(090-1730-3716)。クリスマス国サンタ村でおまちしていまーす!



information とちぎYMCAの予定

12月の予定

- 12月19日 サンタ de クリーン&ウォーク
- 12月26日-28日 Music 3Days
- 12月28日 ワンデイスキー①
- 12月29日 ワンデイスキー②

2022年1月の予定

- 1月4日-6日 冬っこ3Days
- 1月8日-9日 那須チャレンジスキーキャンプ
- 1月8日-10日 那須エンジョイスキーキャンプ

2022年2月の予定

- 2月11日 とちぎYMCA大会(オンライン)
- 2月23日 ピンクシャツデー〜いじめを自分ごと〜



とちぎYMCAの日常をご覧ください。

instagramもはじめました!
tochigi_ymca

